

炭鉄港おでかけマップ MURORAN 〈室蘭〉



【鉄鋼】

- ①工場の電力をつくっていた1909年築の旧火力発電所(日本製鋼所 M&E(株))
- ②室蘭で初めてできた鉄でつくった恵比寿・大黒天像
- ③大正天皇が皇太子時代に宿泊した瑞泉閣
- ④日本で最初につくられた1918年製の日本製鋼所室蘭製作所製造 複葉機エンジン「室0号」
- ⑤室蘭ならではのながめと夜景が広がる工場景観と企業城下町のまちなみ



【港湾】

- ⑥1915年に建てられた旧三菱合資会社室蘭出張所
- ⑦1926年に建てられた山荘風の旧北炭室蘭海員倶楽部



【鉄道】

- ⑧1912年築の道内最古の木造駅舎室蘭市旧室蘭駅舎
- ※①、③は、一般の方は見学できません。 ※②は、室蘭市室蘭市民族資料館で見学できます。
※④、⑦は、事前に問い合わせが必要です。



鉄鋼〈散策・体験スポット〉

鉄のまち室蘭を 歩いてみよう。

室蘭には、鉄鋼マンたちが誇りにしている仕事場や景色がいっぱいあります。歴史的に貴重な建物や工場を見学したり、鉄づくりをしたり、室蘭ならではの体験をしてみよう。

◆鉄のもののづくり体験 「輪西八条アトリエ」

鉄の基本を学びながら、キーホルダーやマグネットなど、鉄を原料としたものづくりを小学生以上から体験できるアトリエ。元鉄鋼マンが「孫に室蘭らしい体験をさせたい」と家族連れで参加するケースも多く、鉄が変化していくようすに、大人たちも夢中になります。



問い合わせ先／TEL:0143-84-5510(ノールドデザイン)

体験したい! 「鉄の授業」

◆たたら製鉄を伝える 「室蘭登別たたら会」

昔、製鉄所で働いていた鉄鋼マンが、日本伝統の「たたら製鉄」を伝えようと、小学校の課外授業やイベントでの体験教室を行っています。室蘭のイタンキ浜で原料となる砂鉄を集め、レンガと粘土で炉をつくり、木炭と砂鉄を入れて鉄ができる工程を学ぶことができます。



問い合わせ先／TEL:0143-85-1179